

な あ ぜ ？

(一)

東京女子高等師範學校附屬國民學校主事

堀 七 藏

一、はしがき

十文字幼稚園主任保姆留岡さんから「なあぜ？」といふ子供の疑問を八十八題御提出になりました。この大部分は幼稚園幼児から出た疑問ではなく、幼児を持てる母親から提出せられたものであるやうに考へられます。一體幼児に對しての解答は大人に對しての解答とは自ら異なるのでありますから、こんな場合に解答すればよろしいか迷ふのであります。しかし私は若しかゝる疑問を提出せられた親としての立場で解答することにいたします。それで對手は幼児かせいゝ國民學校初等科一、二年の兒童にいたします。

而して私の解答法を總括的に申しますと、成るべく答へないで幼児や兒童に出来るだけ事物を觀させたり考へさせたりするのであります。

以上の前置をしてこれから一々の疑問について私の解答を申上げることにいたします。

二

1、なぜ寒い時はお口から煙が出るか

さうしてでせうね。お口だけからばかりですか。鼻からも出ないですか。そうらよく御覽なさい。お口を開けて呼吸するに、こんなにお口から煙のやうなものが出ますね。今度はお口をふさいで鼻から呼吸を出しますよ。よく御覽なさい。そうらこんなでせう。鼻からも煙が出ますね。お父様がお煙草を吸つて鼻から出される煙はこんなに違ひますか。よくくらべて御覽なさい。

寒い時こんなにお口や鼻から出る煙のやうなものを鏡に當てて見ませうか、鏡をよく拭つて曇つてゐないやうにして置きますよ。そしてそうら呼吸を吹きかけますよ。こんなになりましたか。鏡が大變に曇つたでせう。こんなにね。この鏡を指でなでて御覽なさい。みんなになつたでせう。指がぬれたでせう。さうして鏡に水がついたのでせう。呼吸を鏡に吹きかけて鏡に水がつくのはさうしてでせうね。呼吸の中に水があつたのでせうか。呼吸の中に水の小

さなく、な粒が入つてゐるのでせうか。さうです。夏のやうな暖いときにはお湯から湯氣が出ないでせう。ところが冬のやうな寒いときにはお風呂のお湯からでもお薬罐なごのお湯からもや／＼した煙が澤山出ますね。それを湯氣といひますが寒いときにはお湯から湯氣が出ますね。それと同じやうに、寒いときには呼氣が湯氣のやうに白い煙のやうになるのです。さうです分りますか。

2、なぜ僕が歩くとお月様も歩くのですか

さあ不思議ですね。ワタシガアルクトオツキサマガアルク。不思議ですね。よく氣をつけて見て御覽なさい。あなたとお月様との間に何も無いときにはあなたが歩くとお月様も歩きますね。あなたとお月様との間に二三本の木が並んでゐるときにはあなたが歩くとお月様も歩きますかさうですか。いろ／＼くらべてためして御覽なさい。

3、なぜ火はあたくかいのですか

火はあたくかいものですね、また火はあかるいでせう。火からは熱が出ますので暖いのです。また火から光が出るので明るいのです。熱はみんなものでせうか、光はみんなものでせうか

4、なぜ雨が降るのですか

なぜに雨が降るか、申々六ヶしいね。一體雨はみんなものでですか。水ですね。水の粒ですね。大きな粒もあり、小

きな粒もありますか、こさめのときには小さな粒で、大雨のときには粒が大きいでせう。雨は粒でないですか、棒のやうですか。それは棒のやうに見えるのでせう。ポツポツミ雨粒が落ちて來ますときははつきり粒ですね、ザア／＼大雨が降るときも水の粒でせう。

一體雨はどこから降るでせう。天から降りますか。天こいつてどこでせう。

5、なぜお天氣の日と雨降りの日とあるのですか

これも六ヶしいですね。雨降りの日には雨が降りますが、それも一日中降つてゐるときもありますが、さうでない日もあります。雨が降つたり止んだりしてゐる日もあります。また朝の中は大雨が降つてゐるがおひるすぎからはからつて晴れたよいお天氣の日もあります。いろいろありますね。また雨降りの日でもなく、よい天氣の日でもないといふときがありませんか。そんなときは何といつてゐますか。これから毎日のお天氣を氣をつけて見て御覽なさい。お天氣の日と雨降りの日とみんな工合にありますか。

6、なぜ水が出来るのですか

なぜ水が出来るのかさういつても一寸やそつみに答へられませんよ。水は昔の昔の大昔から出來てゐたもので、みんなものにも水はいつてゐないものはないのですよ。皆さ

んの身體からだなごは年寄の身體よりも水氣が多いので、水々しいいふ位ですよ。

7、何ぜ晝間はお日様で、夜はお月様なのですか

何ぜミ理窟をいふことが出来ませんよ。お日様が出てゐるときは明るく、その時を晝間といふのです。お日様が入つて暗くなつた時を夜といふのです。お月様は晝間でも見えるときもありますが、何しろ晝間はお日様で明るいからお月様が見えないのです。それが夜になるミお日様が入つて暗くなるからお月様が光つて見えるのです。丁度小さな電燈がついてゐても晝間は分らない位であるが、夜は大變明るく感ずるやうなものです。尤も夜でもお月様の見えないう暗夜があります。そんなときはお星様は満月のときよりもよく光りませう。氣をつけて御覽なさい。

8、何ぜお月様が出るの？

お月様が出る夜ミ出ない夜ミありますね。そして同じくお月様が出る夜でも、お月様が出る時刻が違ひませんか、またお月様の明るく光つてゐる形が毎日變りませう。三日月のときミ半月のときミ満月のときミそれから満月をすぎたときミで著しい變化があります。よく氣をつけて御覽なさい。

それでお月様はこの私共人間の棲んでゐる地球のまはりを通つてゐるから見えるときミ見えないときミあります。

そして晝間はお日様が出てゐて明るいのでお月様か分りませんが、夜だミお日様が出てゐないからお月様がよく光つて見えるのです。さうです分りますか。中々分らないでせうが勉強するミだん／＼分るやうになりますよ。

9、海が一番深いところはどこですか

海でも海岸に近しいところは淺くて、沖に行くほど深くなります。遠淺の海では大分遠く沖の方に行つても割合ミ淺いのですが、大抵の海では海岸から百米も沖に行くミ相當に深くなります。それからうんミ深いところになりますミ何千米もある相です。

10、なぜ雷が鳴るか、どうして光るか。

大變六ヶしいね。一體雷つてどんなものだミ思ひますか。何に雷獸ミいふけだものですか。鬼のやうな雷様が雲に乗つて太鼓のやうなものをごろ／＼ミならすのですか。そんな繪を見たことのある人が多いでせう。またお婆様から雷様のお話を聞いたことあります。昔は雷様は鬼のやうなものだミ考へたり、また雷獸ミいふけだものだミ考へたりしたものです。そしてごろ／＼なるのは太鼓のやうなものを鳴すからで、光るのは大目玉をむくからだミ考へたものです。しかしだれも、その雷獸を見たものもなく、鬼のやうなものを見たものもないのです。それでいろ／＼に考へたのですが中々分らなかつたのです。雷様は電氣で

あるこいふこきを知つてゐますか。さうして知つてゐますか。電氣はみんなものでせう。電氣で電車も動きますし、電燈もつきます。また電鈴も鳴り電話も電氣を使つてお話をすることが出来るのですが、さて電氣の正體はどんなものでせう。電氣の正體がよく分れば雷様の正體も分るのですがね。

11、なぜ風が吹くのか

空氣が動けば風になります。團扇が空氣を動かす小さな風が起りますね。また着物や風呂敷のやうなものを動かしても風が起りませう。ところが大風が吹いたり、強い風が吹くのはさうしてせうね、昔は風の神様が大呼吸をせられると風が吹くとか、大風呂敷の口を廣げられると大風が吹くとか考へたものです。あなた方は風の神様が大風を吹かせるのだと思ひますか。

12、なぜ影がうつるのですか

かげに入るこいふきには日光の來ないところに入ることでせう。かげふみの遊びは人のかげをふむ遊びでせう。やつぱり人のからだで日光がささないところにかげが出来るのです。夜であれば電燈の光が來ないところがかげになつて暗いでせう。

13、なぜ虹は七色なのですか

虹の七色はつきり分りますか。赤、黄、紫がつきり分る位で、七色はつきり分りますまい。はつきり七色が

分りますか。實は七色だけではないのです、兎に角虹はなぜ七色かこいふこきの前にさうして虹が出来るか、分りますか。虹は三色なり、五色なり、七色なり、もつと多くの色を見分ける人もありますが、一體さうして虹が出来るのでせう。その理窟は大變に六ヶしいですが、皆さんが、自由に虹をつくつて見たいならば、次のやうにするさよいのです。水を一ぱい口にふくんで、お日様を後にして仰向いて、その水を空に向つて霧に吹いて御覽なさい。キツ綺麗な虹が見えませう。

14、なぜ冬は寒いのですか

サア冬がさうして寒い考へて見ませう。第一に冬は夏にくらべるとお日様の出てゐる時間が短いでせう。冬は日出がおそく、日入が早くて晝が短いからお日様に照されるこきが少ないので寒いわけでせう。第二に冬のお日様は夏のお日様より高さをくらべて考へて御覽なさい。夏はお日様が高く頭の上からかん／＼照して居りますが、冬はお日様が低く斜に照してゐませう。それだから冬は寒いのですね。よく氣をつけてお日様の高さや、日出、日入の時刻などについて一年を通して研究して御覽なさい。

15、やかんのお湯が沸くとどうして音がするのか

やかんのお湯が沸いてゐるこき氣をつけて御覽なさい。音がするにもいろ／＼ありますよ。湯氣で蓋を持上げて蓋でかた／＼いさせるこきもあります。またやかんの中でお湯がぐら／＼音を立てゝゐるこきもあります。泡が出来その泡がつぶれるので音がするこきもありますよ。